

# キャリア教育アワードの受賞について

## 1 キャリア教育アワードについて

これからの社会を支える子ども・若者に他雄する社会的投資としての教育への参画活動をさらに促進する観点から、企業等における教育支援活動の先進的な取組を表彰し、その成果を広く社会で共有することを目的として実施。



## 2 キャリア教育とは

一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育である。

## 3 受賞内容

第9回 キャリア教育アワード 中小企業の部

## 奨励賞

企業・団体名	公益社団法人 栃木県経済同友会	
プログラム名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアプロフェッサー事業</li> <li>・講師派遣事業</li> </ul>	
活動の内容 (概要)	<p>当会では、社会貢献活動推進委員会を中心に、生徒に自己の在り方、生き方を考えさせ、将来の社会参画の実現に向けて必要な能力や態度を育成することを目的に、約280名の会員（企業の経営者等）を、中学校・高等学校等に講師として派遣する事業を実施している。</p> <p>また、大学コンソーシアムとちぎと当会で講師派遣事業に関する協定を締結し、大学等から講師派遣要請を受け、会員から講師を募り、候補者リストを作成し、そのリストの中から大学等が講師を選び派遣することで、大学からの要望を把握し、目的を共有し実施している。</p> <p>県内の様々な地域の会員が、無償でボランティアとして活動することで、県内全域に講師派遣をすることが可能となっており、学校の希望の日程での実施やテーマに沿った講師の派遣など、学校の要望に柔軟に対応できる体制を構築している。</p> <p>また、教員との情報交換会、講師派遣事業のアンケートの実施、分析等による教育現場からの要望や意見に基づいて、取組内容を改善し、より効果的な取組を目指している。さらに、毎年「話し方講座」等の研修を実施し、講師の質の向上を図る取組も行っている。</p>	
	<p>中学校での講話の様子</p> 	<p>大学への講師派遣事業ボランティアプロフェッサー事業の様子</p> 

### <審査委員からの評価コメント>

- 大学側と企業側双方の意思の疎通が図れている。280名の会員が研修より質を高めながら、ボランティアで講師を行う仕組みはシンプルで効果的。教員等に対する講和にも取り組むなど、企業の知見を活用している。
- 生徒に、自己のあり方や生き方を考えさせ、将来の社会参画を促す事業。学校の教育ニーズに即応できる体制が整えられている。